

段ボールでまもろ

個人で使えて衛生的 簡易トイレ

所要時間：20分



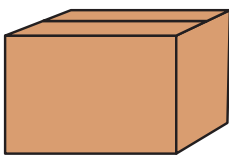
簡易トイレはこんなときに役立つ

断水等で避難所のトイレが使用できなくなった場合、仮設トイレが避難所に届くまで3日程度かかる場合があります。トイレが使用できるようになるまでの間は、簡易的なトイレを作って使用しましょう。

感染症等を防ぐためにも、一人一台の使用をおすすめします。

必要な材料・工具

段ボール 2箱



同じ大きさのもの
2Lペットボトル6本入がちょうどいいです



空のペットボトル (キャップ付き) 8本



70Lゴミぶくろ (不透明なもの) 1枚



新聞紙 見開き2枚程度

(吸収剤として使用します。古紙でも代用できます)



カッター



粘着テープ



ボールペンなど書けるもの

作り方

！ カッターやはさみを使う時は、手を切らないように気をつけましょう ！

1 段ボールの底を粘着テープで留め、上側のフラップの短い方2か所をカットします。



段ボールの「フタ」と「底」の切り込みが入った部分のことを「フラップ」といいます。

2 ①で残ったフラップを閉じ、粘着テープで留めます。



ポイント テープをH貼り(図の貼り方)にすると強度が少し増します。

3 2Lペットボトルの底を箱の四つ角にあて、ボールペンでしるし(イラスト赤線部)をつけます。ペットボトルは箱に入っていた時と同じ向きで置きます。



4 天面の幅と同じ長さのところで側面にしるしをつけます。



ポイント ペットボトルを利用して長さを測るとやりやすいです。

5 ボールペンでつけたしるしに沿ってカッターで切ります。



6 赤色の点線部を、刃を少しだけ出したカッターで軽くなぞり切り込みを入れます。



ポイント 段ボールの表面だけを切るイメージで。

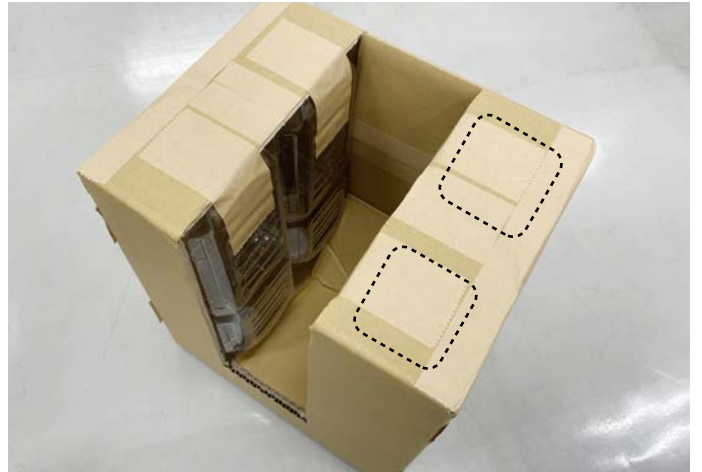
7 カットしたところを箱の内側へ押し込みます。



8 キャップをつけたペットボトルを逆さまにして入れます。



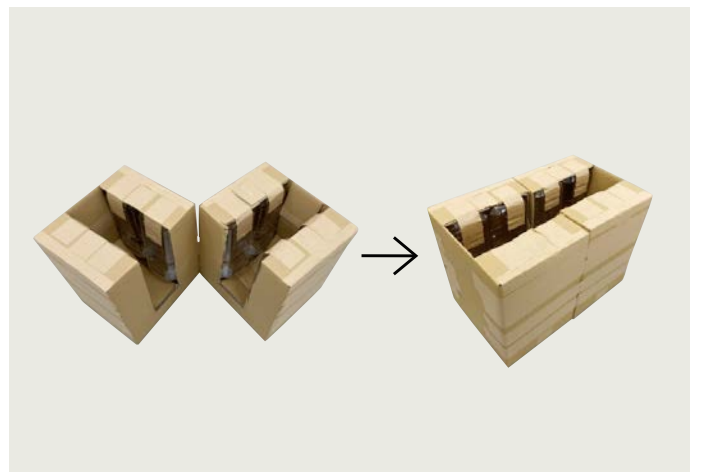
9 左右2本ずつ計4本入れ、倒れないように粘着テープで固定します。



10 ①～⑨をくり返し、もう1セット作成します。



11 2セットの切り口を向かい合わせにし、粘着テープで固定します。



12

ゴミぶくろを被せ、
中に新聞紙をちぎって入れます。



\\ 完成 //



※不透明なふくろのご使用をおすすめします。

※吸収剤は、紙おむつやペット用トイレシート、猫砂なども活用できます。